

代表質問



動画は
コチラ

問 民泊・旅館業の対応について

問 新条例の実効性を高めるため、関係部署横断の取り組みをどう具体化するのか。

答 旅館業への転換に伴う構造設備基準の適切な運用や現地調査の強化を通じ、安全・健全な宿泊管理体制を確保するための方針を伺う。

問 新条例施行に向けた実効性確保策は、適法・違法事業者の線引きと重点的な監督強化、事業者連携やDX活用の制度設計への反映、周知啓発・体制整備をどう進めるのか。

答 ①区民の行動変容を促すため、町会・自治会等、関係団体・事業者と連携した啓発活動を一層推進します。

問 事業者の負担が軽減が図られています。その後の課題は、RPAを活用する業務の拡大、業務知識に基づいた生成AIの導入、セキュリティリスクを踏まえた活用ルールの浸透です。今後は、新端末でのRPAツールの活用と業務プロセスの見直し、生成AIのRAG技術の実証実験を実施し、国等の動向を踏まえた調達・運用のルール作りとその周知に取り組み、区民サービス向上と職員の働き方改革に資する技術として積極的に活用を推進していきます。

問 入成績と課題、今後の展望について

答 時間に上り、生成AIも600名以上

の職員が文書作成支援などで活用し、業務負担の軽減が図られています。今

後は、RPAを活用する業務の拡大、業務知識に基づいた生成AIの導入、セキュリティリスクを踏まえた活用ルールの浸透です。今後は、新端末でのRPAツールの活用と業務プロセスの見直し、生成AIのRAG技術の実証実験を実施し、国等の動向を踏まえた調達・運用のルール作りとその周知に取り組み、区民サービス向上と職員の働き方改革に資する技術として積極的に活用を推進していきます。

問 現時点での生成AI・RPAの導入効果として、RPAを活用し

た税務課の業務削減は3年間で約800

時間の削減が実現されています。

問 行事・イベントの開催時期・方法の気候変動対応、総合的な熱中症対策の推進について所見を伺う。

答 学校改築における夏季プール困難化をと工期のり合わせの徹底は、見据えた計画的整備、猛暑期への配慮と工期のり合わせの徹底は、

問 事務者支援とデータ活用を通じた対策強化、職員への現行施策の実績と今後の拡充方針は。

答 行事・イベントの開催時期・方法の気候変動対応、総合的な熱中症対策の推進について所見を伺う。

問 事業者支援とデータ活用を通じた対策強化、職員への現行施策の実績と今後の拡充方針は。

デジタル施策について



動画は
コチラ

問 現時点での生成AI・RPAの導入効果として、RPAを活用し

た税務課の業務削減は3年間で約800時間の削減が実現されています。

問 入成績と課題、今後の展望について

答 時間に上り、生成AIも600名以上

の職員が文書作成支援などで活用し、業務負担の軽減が図られています。今

後は、RPAを活用する業務の拡大、業務知識に基づいた生成AIの導入、セキュリティリスクを踏まえた活用ルールの浸透です。今後は、新端末でのRPAツールの活用と業務プロセスの見直し、生成AIのRAG技術の実証実験を実施し、国等の動向を踏まえた調達・運用のルール作りとその周知に取り組み、区民サービス向上と職員の働き方改革に資する技術として積極的に活用を推進していきます。

問 現時点での生成AI・RPAの導入効果として、RPAを活用し

た税務課の業務削減は3年間で約800

時間の削減が実現されています。

問 行事・イベントの開催時期・方法の気候変動対応、総合的な熱中症対策の推進について所見を伺う。

答 行事・イベントの開催時期・方法の気候変動対応、総合的な熱中症対策の推進について所見を伺う。

問 事業者支援とデータ活用を通じた対策強化、職員への現行施策の実績と今後の拡充方針は。

答 行事・イベントの開催時期・方法の気候変動対応、総合的な熱中症対策の推進について所見を伺う。

問 事業者支援とデータ活用を通じた対策強化、職員への現行施策の実績と今後の拡充方針は。

問 事業者支援とデータ活用を通じた対策強化、職員への現行施策の実績と今後の拡充方針は。

問 事業者支援とデータ活用を通じた対策強化、職員への現行施策の実績と今後の拡充方針は。

問 事業者支援とデータ活用を通じた対策強化、職員への現行施策の実績と今後の拡充方針は。

一般質問



動画は
コチラ

問 「墨田区スポーツ推進計画」の着実な推進のためには、ソフト面の充実に加えて、ハード面の整備についても計画的かつ戦略的に進めていくべき。

答 ハード面の整備を計画的に進めていくことは重要。優先順位を絶対的に検討し、修繕や設置の可否、耐用年数を勘案し、計画的な修繕に取組んでいく方針です。

問 河川敷のスポーツ施設における活動環境については、防球ネットの設置や計画的な修繕等、安全・安心で快適にスポーツができる環境づくりが急務と考える。

答 ハード面の整備を計画的に進めていくことは重要。優先順位を絶対的に検討し、修繕や設置の可否、耐用年数を勘案し、計画的な修繕に取組んでいく方針です。

問 「墨田区スポーツ推進計画」の着実な推進のためには、ソフト面の充実に加えて、ハード面の整備についても計画的かつ戦略的に進めていくべき。

答 ハード面の整備を計画的に進めていくことは重要。優先順位を絶対的に検討し、修繕や設置の可否、耐用年数を勘案し、計画的な修繕に取組んでいく方針です。

特別委員会TOPICS

特別委員会TOPICS

高齢者対策特別委員会

活動な委員会活動を行っています！

5月の設置以降、「長寿社会」をテーマとした有識者による研修会や、日頃地域のためにご活躍されている墨田区老人クラブ連合会及び民生委員の皆様との意見交換会、さらには独居高齢者支援やエンディングプラン作成支援事業等の先進事例を学ぶための他自治体への行政視察を開催する等、活発な委員会活動を行っています。

区では、令和6年3月に「墨田区高齢者福祉総合計画」を策定し、具体的な取組を進めていますが、特に身寄りのない高齢者への支援に関する課題は山積しています。

今後は研修等で見聞きした内容を本区の実情に落とし込んだ政策として取りまとめ、区長に政策提言を実施します。

墨田区基本計画調査特別委員会

墨田区基本計画特別委員会について

現在、墨田区議会においては、不祥事等が発生した際に対応するための諸規定がありますが、ハラスメント等に係る職員及び議員の相談窓口を設置について、その対象範囲や相談員等について検討を行いました。

特別委員会からの提言書への対応について

令和6年度の議会改革・議会広報改革特別委員会において、各特別委員会から提出された提言書に対する報告を求めることが決定しており、報告時期やどの程度の内容にするかなど、詳細な報告方法について協議を行いました。

議会改革特別委員会

ハラスメント相談窓口の設置について

現在、墨田区議会においては、不祥事等が発生した際に対応するための諸規定がありますが、ハラスメント等に係る職員及び議員の相談窓口を設置について、その対象範囲や相談員等について検討を行いました。

特別委員会からの提言書への対応について

令和6年度の議会改革・議会広報改革特別委員会において、各特別委員会から提出された提言書に対する報告を求めることが決定しており、報告時期やどの程度の内容にするかなど、詳細な報告方法について協議を行いました。